

令和6年度 第1回みんなで支える森林づくり北信地域会議次第

日時：令和6年7月16日（火）14時25分

場所：北信合同庁舎4F 講堂

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項

(1) 開かれた里山の整備・利用推進事業について
（飯山市 小境・鷹落山麓里山整備利用地域）

(2) 森林づくり県民税事業 令和5年度実績・令和6年度計画について

(3) 意見交換

4 閉 会

みんなで支える森林づくり北信地域会議 出席者名簿

1 構成員

区 分	所 属 ・ 職 名 等	氏 名	新・継	備 考
森林・林業関係	栄村森林組合 技師	うえの ゆきな 上野 由希菜		
県民の代表	信州いいやま観光局 事務局次長 NPO法人 信越トレイルクラブ事務局長	おおにし あつし 大西 宏志		欠席
県民の代表	農業(果樹生産者) 北信州森林組合 理事	こじま ひではる 小嶋 秀治		
学識経験者	信州大学工学部建築学科 教授	たかむら ひでき 高村 秀紀		
企業の代表	中澤木材株式会社 代表取締役社長	なかざわ かつなり 中澤 勝成	新任	
県民の代表	下高井農林高等学校 校長	ふじた ようこ 藤田 洋子	新任	
市町村	山ノ内町役場 産業振興課長	みやざき ひろゆき 宮崎 弘之		欠席
県民の代表	くらしを考える会 会員	やまぎし ようこ 山岸 洋子		

構成員任期: 令和6年(2024年)6月25日～令和8年(2026年)3月31日

2 事務局等

所 属 ・ 職 名 等	氏 名	備 考
北信地域振興局 局長	こいけ ひろみつ 小池 広益	
北信地域振興局 林務課長	つばい たけひさ 坪井 武久	事務局
北信地域振興局 林務課 企画幹兼林務係長	かみや かずなり 神谷 一成	事務局
北信地域振興局 林務課 副参事兼課長補佐兼普及林産係長	まつお かずほ 松尾 一穂	事務局
北信地域振興局 林務課 副参事兼課長補佐兼治山林道係長	かんばら ひろあき 神原 博明	事務局
北信地域振興局 林務課 森林経営管理支援事務事務員	かわむら としや 川村 俊哉	

みんなで支える森林づくり北信地域会議開催要綱

(開催目的)

第1 県民の意識の醸成を図りながら、森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させるための森林づくりを進めるとともに、森林資源の利用及び活用による継続的な森林づくりを推進するため、北信地域における長野県森林づくり県民税を財源とした施策及び森林づくり指針に関する事項について、地域住民の代表等から意見をいただくことを目的として、みんなで支える森林づくり北信地域会議を（以下「地域会議」という。）開催する。

なお、地域会議は、地方自治法第138条の4第3項の規定により、法律又は条例に基づき設置された附属機関ではないものとする。

(会議事項)

第2 長野県北信地域振興局（以下「地域振興局」という。）は、北信地域における長野県森林づくり県民税を財源とした施策のあり方や、事業実施後の成果の検証及び評価、森林税の課税期間終了後の施策の方向性及び森林づくり指針に関する事項等について、地域会議において意見を聴く。

(構成員)

第3 地域会議は、地域振興局長が依頼する者をもって構成する。

(組織)

第4 地域会議に、座長を置く。

2 座長は、構成員の互選によって決定し、地域会議の進行を担当する。

(開催期間)

第5 地域会議は、令和8年3月31日までの間、開催するものとする。

(その他)

第6 この要綱に定めるもののほか、地域会議の運営に関し必要な事項は別に定める。

付 則

- 1 この要綱は、平成20年6月12日から施行する。
- 2 この要綱は、平成25年4月26日から施行する。
- 3 この要綱は、平成29年4月7日から施行する。
- 4 この要綱は、令和3年12月10日から施行する。
- 4 この要綱は、令和6年6月25日から施行する。

前回の地域会議におけるご意見

令和6年7月16日
北信地域振興局林務課

1 前回の会議開催日 令和6年2月26日（月）

2 いただいたご意見

(1) 森林づくり県民税の制度設計等（県林務部）

① 森林整備だけでは、森林税の活用は低調なままである。
木材の利用促進への活用を進めていただきたい。

② 前年度に立てた計画に沿って予算執行する現在の仕組みは、学校等では活用しづらい。
各地域の別枠予算を確保し、年度途中で出た計画について地域会議が承認して助成する
仕組みを作れないか。

③ 林業関係以外の部署、学校、保育所において、森林税が活用されるよう、活用側に立った
情報発信が必要。林務部だけでなく、他部局、他機関との連携を検討されたい。

(2) 開かれた里山の整備・利用計画（小境・鷹落山麓里山整備利用推進協議会）

① より幅広い年齢層の県民が参加できるような取組を検討されたい。
併せて、より広い方にPRできるような広報活動計画を検討されたい。

② 事業計画の内容が十分に伝わらなかった。
開かれた里山の整備・利用計画の取組ごと、分かりやすく整理されたい。

③ 「地域発 元気づくり支援金」で実施した「木遣い人材育成プロジェクト等」（申請者：NPO
法人フォレスト工房もくり）と、今回の「開かれた里山の整備・利用計画」との関連に
ついて説明をされたい。